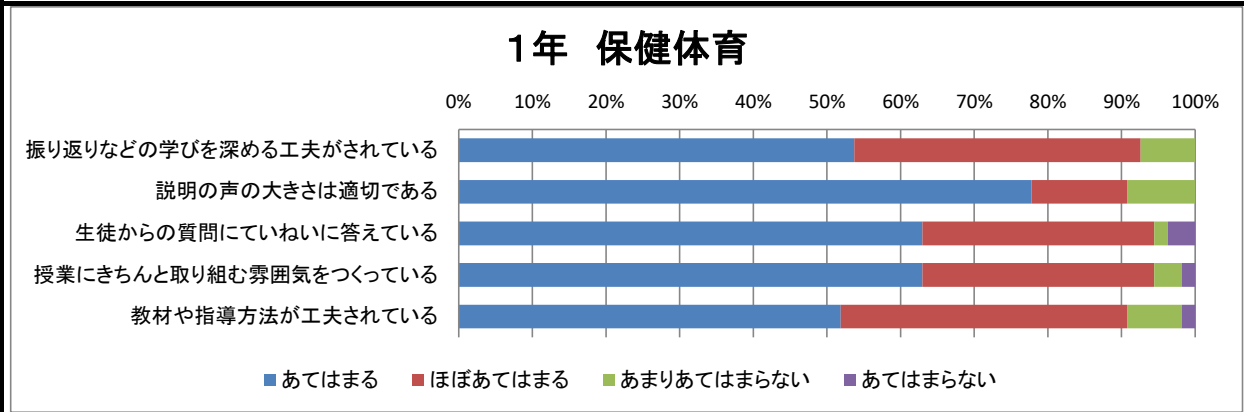


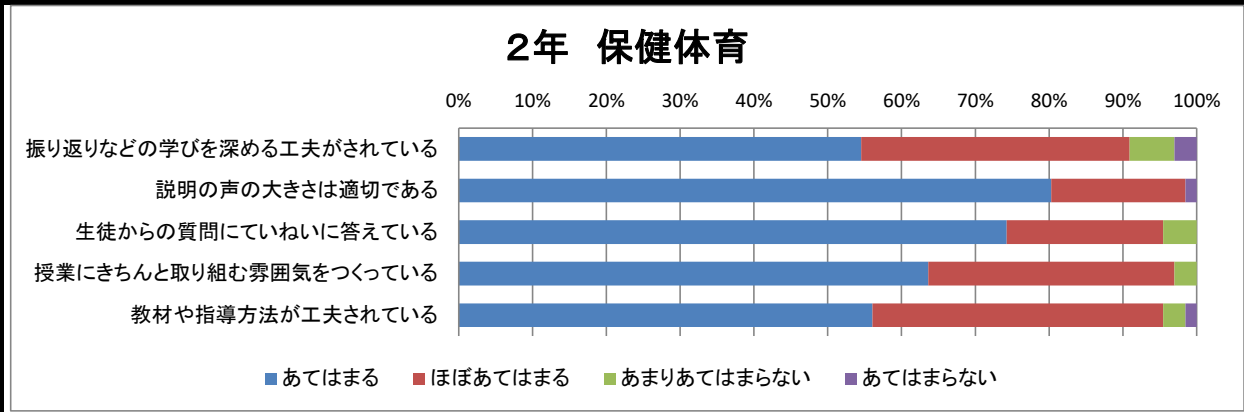
令和元年度 第2学期 生徒授業評価アンケートより

教科	保健体育	重点目標	運動に主体的に取り組み、体を動かすことに親しむ。
----	------	------	--------------------------

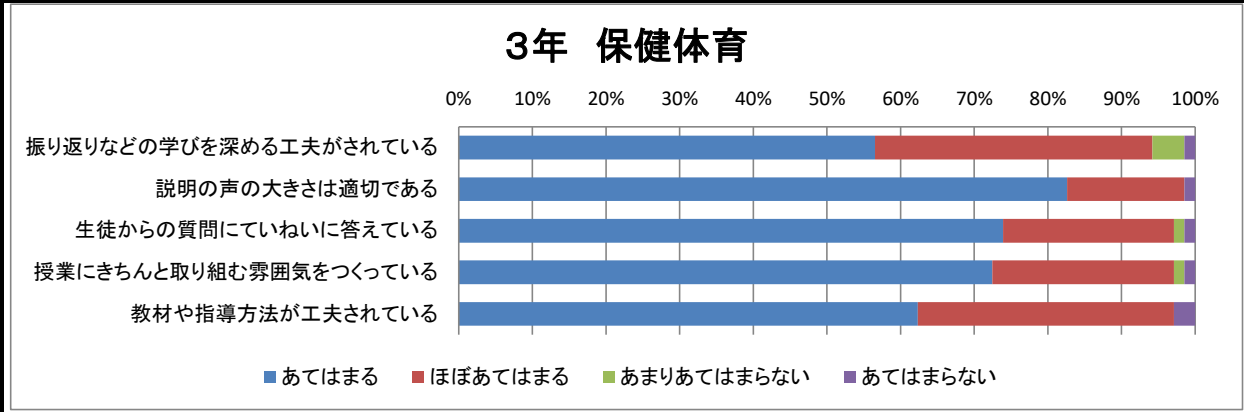
学習指導に関する現状と課題(二学期・生徒による授業評価アンケートより)



分析 「あてはまる」「ほぼあてはまる」を合わせた割合が、どの項目も90%以上を占めている。これは、多くの生徒が授業に満足していると言える。また、一人一人の意欲にも繋がっていると考えられる。「あてはまる」の割合が増えていくことで今以上の個人の能力向上が期待できるため、どの項目も80%を越えられるように、各種目の内容に合わせてより一層の工夫に励む。



分析 「あてはまる」「ほぼあてはまる」を合わせた割合が、どの項目も90%以上を占めている。これは、多くの生徒が授業に満足していると言える。また、一人一人の意欲にも繋がっていると考えられる。「あてはまる」の割合がどの項目も80%を越えられるようにしていくためにも、振り返りなどの学びが深められる場を授業内でももう少し入れられるように工夫し、確実に知識や技能に結び付く機会をつくる必要がある。特に授業の雰囲気づくりは学び合いにも良い影響を与えるため、「あてはまる」「ほぼあてはまる」を合わせた割合が100%に近づくように一層の工夫に励む。



分析 今回は研究と同様、振り返りや学びを深める項目に対して工夫を行った。学習カードの振り返りを「反省」や「振り返り」とするだけでなく、「〇〇をするにはどうすればよいか?」「〇〇を工夫するためにできることは?」など、段階や課題に即した振り返りを工夫した結果はまだ生徒評価のほうまで反映されていない。今後、工夫を継続し、振り返りの評価のときの「ほぼあてはまる」という点を「あてはまる」を80%以上になるようにしたい。